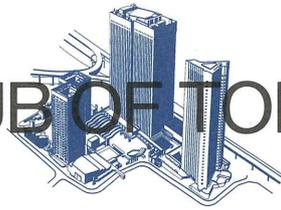




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY 2000 : ACT WITH CONSISTENCY, CREDIBILITY, CONTINUITY

「ロータリー2000 : 活動は一 堅実、信望、持続」

1999~2000年度・国際ロータリーテーマ/カルロ・ラビッツア会長

「皆のロータリー—新しい発想と実践」

1999~2000年度・東京新南ロータリークラブテーマ/渡部一 元会長

本日の例会 8月6日 第619回例会

卓話 イニシエーションスピーチ

「私自身について」

当クラブ会員

庄司鋼材(株)代表取締役 庄司 泰典 君

先週報告 7月30日 第618回例会

◎ 会長報告

- ①ご自宅で療養中の佐藤定宏会員を、渡部、西澤、小杉(眞)でお見舞いに参りました。思ったよりお元気で、会員の皆様にくれぐれもよろしくとのことでした。
- ②石川会員がジャカルタの3クラブとバナー交換をして参りました。Jakarta Gambir RC、Jakarta Thamrin RC、Menteng Jakarta RC

◎ 幹事報告

- ①8/13(金)例会は休会(夏休み)です。
- ②第2回クラブ協議会を8/27(金)例会後13:40~15:00に開催致します。
協議会のテーマは『会員増強—見直そう人縁、地縁—』です。全会員のご出席をお願い申し上げます。
- ③先日の配布分の「クラブ定款」に落丁がありました。申し訳ございませんでした。改めて「クラブ定款」を配布させていただきます。

◎ 親睦活動委員会報告(吉岡 委員長)

暑気払いの会(ホテルファンタジー夏の夕べ)を8月24日(火)18:30~20:30、フォーシーズンズホテル 椿山荘「ヒッコリールーム」にて行います。是非ご家族の皆様お誘いの上20日(金)までに事務局へお申し込み下さい。

◎ 慶事披露

- 100%出席祝/武下 朗君(10年)、福島 賢哉君(2年)

◎ 出席報告

- 会員70名/出席44・欠席26名(出席規定免除者6名)
- ビジター8名

次週8月13日(金)は休会です

次週予告 8月20日 第620回例会

ブッフスタイルのため卓話はございません

ロータリーミニ情報

【青少年交換プログラム】

青少年交換プログラムは恐らく、もっともロータリーらしい奉仕活動と云えるであろう。実施にあたってはすべて地区ガバナーの監督のもとにあるべきものと規定している。

交換される青少年は15才~19才の男女、したがって大体高校生となる。期間は1ヵ年。その目的である「善意使節」にかなうものでなくてはならない。費用は旅費および保険料は派遣側の負担で、滞在費、食事、学費および小遣いは受け入れ側が持つことになっている。各クラブは大体3、4年に1度担当することになるが、費用は200万円程度になる。

先日地区のホストファミリー会議で、携帯電話を持たせるべきか否かで大いに議論となったが、国情、時代を反映した一つの例といえる。(関 情報副委員長)

他クラブ例会休会のお知らせ

- 8/10(火)休会 → 東京新橋RC、東京みなとRC
東京恵比寿RC
- 8/11(水)休会 → 東京日本橋西RC
- 8/12(木)休会 → 東京南RC、東京中央RC
- 8/13(金)休会 → 東京シティ日本橋RC、東京西RC
- 8/16(月)休会 → 東京日本橋東RC
- 8/17(火)休会 → 東京日本橋RC
- 8/18(水)休会 → 東京芝RC、東京城西RC



7月30日/12件 30,000円
99~2000年度累計189,300円
多額の御寄付を有難うございました。

武下 朗/入会して14年目、100%出席10年はできすぎで~す。福島 賢哉/2年間の皆出席のお祝い有難うございます。梶内 滋男/アイメイト協会見学会にご協力いただきありがとうございます。吉田 用親/お暑うございます。夏を楽しみましょう。宮武 保義/お暑うございます。村山 公士/お暑うございます。谷村 義雄/夏の書道展で欠席が続きました。河原 勢自/柴本大先輩に敬意を表します。吉岡 琢磨/柴本さん、又、お手合せ楽しみにしています。山下 忠治/柴本さん、ニコニコ、ご苦労さまです。鈴木 康一/初めてニコニコBOXに参加しました。柴本 芳郎/ニコニコ担当です。よろしく。

【クラブセミナー】

～クラブ運営について～

7月30日 第618回例会



本日のクラブ・セミナーは「クラブ運営について」であったが、その内容は昨年度末に宮武前会長より理事会で議決されたとの例会での報告があったものの、さらに会員全員に十分な理解を得る努力が必要ではないかと思われていた「顧問会議規約」についての説明をすることであった。

そこで、まずパストガバナー田辺賢三初代会長に、何故顧問会議を考えたのか、その経緯ならびにその必要性について縷々話をしていただき、大方の理解を得られたのではなかろうかと思う。勿論、顧問会議ができたからといって、クラブの運営は理事会が最高決定機関であることは自明のことであり、このことについても再三にわたり話をされた。続いて、河原元会長にご意見をいただき時間を超過して終了した。最後の渡辺会長の理事会がクラブの最高機関であることの確認と理事会が顧問会議の協力を得ながらクラブ運営が円滑に遂行できることを願うとの話が印象的であった。

われわれはクラブを愛しており、誇りをもっているわけで、クラブがよりよいクラブとして育てていってくださることを願っており、これこそは会員全員の共通の考えであろう。会員相互の信頼こそが一番大切である。

(ロータリー情報委員長 馬場一廣)

ロータリー米山奨学生報告 (1999年6月)



イ スンボク
李 承福

日本に留学するまで働いた会社は当時ベアリングメーカーとして韓国で二、三番目の規模であった。今年の春、二年ぶりに訪問したところ、昨年末でその規模が一番目になったと聞いた。それは私が働いていた時、社長や専務などがいつも技術開発とか加工への新発想などを強調していたので、その効果ではないかなと思っていたが、もうちょっとくわしく聞いてみると、上位の会社が外国の企業に売られたり倒産したためであった。すべてが金融危機がその原因であった。

ベアリングは産業機械工業の米と言われている。現在のところ、実際の意味でのベアリングを加工(完成まで)することができる国は世界の中でも十カ国以内であるほど技術の完成度の高い難しい加工の中の一つである。しかし、私は働いていた時にはそれをあまり知らなかった。留学にきて研究してみると、すればするほどその難しさがわかってきた。先端技術の研究が重要であることは誰でも知っているが、それにともなった基礎分野への研究もそれ以上重要であることに気がついた。例えば、材料とか熱処理および表面の仕上加工法など、韓国の方は加工技術と組立技術はかなり高い方であるが、前述のような基礎技術はまだ低い。それは研究者の絶対数不足がその原因の一つである。

ベアリングの加工技術は現在、私が博士課程のテーマとして研究している超精密加工とよくつながっている。今研究しているラッピングなどの研磨加工原理や技術はそのまま適用できるほど密接な関係がある。留学の初期は、学位を取ったあと国へ帰って母校の精密工学科の先生(教授)となりたいというねがいはばかりだったが、今再度考えみるとそれだけにこだわる必要はあまりないではないかなとすることも自分の内部から出てくる。

企業の研究所にて留学して学んだ先端加工技術などで国の工学発展に貢献できれば、それもそれなりに大きな意味があるのではないかなとする考えもある。

いずれにしても、せつかく留学までして研究あるいは勉強させてもらった立派な新加工技術・学問を生かして自分の発展および国の発展までつなげるようにつけて研究ががんばっていきたくて思っている。その場が大学になると若者たちに勇気とやる気を持たせながらがんばりたいと思っているし、企業の研究所となった場合にも、前向きにその分野の研究者として一人者になるまで努力していきたいと思っている。また、そんなことを通じて留学先だった日本と韓国との研究者の一人としてお互いの理解を深くすることにも貢献できればうれしいと思っている。

(本報告は月例報告の中から一部を利用させていただきました)

東京新南ロータリークラブ

会長：渡部一元 副会長：西澤正雄 幹事：小杉眞史
〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004

例会日：毎週金曜日 12時30分

例会場：東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111

<会報委員>

相澤 成憲、福島 賢哉、後藤 信夫、
後藤 完夫、加藤 昌明、清原 元輔、
村山 公士、田中 武、圓谷 正和、
保森 登、吉岡 琢磨、吉田 武